

記者発表資料



令和4年11月28日(月)

発表の趣旨(※該当する全てにチェック)

- 各種資料や情報の提供
- イベント・会議等の案内
 - 当日の取材依頼
 - 開催日時等の周知依頼
 - 参加者募集の事前告知依頼
- その他(緊急情報)

発表事項

野鳥における鳥インフルエンザウイルスの簡易検査陽性について

内容

本日(28日)に阿久根市で回収されたナベヅルの死亡個体1羽について、同日に簡易検査を実施した結果、A型鳥インフルエンザウイルス「陽性」であると確認されました。

検体については、今後、鹿児島大学において高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子検査等を実施予定ですが、検査結果の判明まで数日間程度かかる見込みです。

なお、現時点において、病原性は未確定であり、遺伝子検査等の結果、陰性となることもありますのでご注意ください。

1 今回回収された個体の内訳

場所	種類	回収日	簡易検査	遺伝子検査	ウイルス分離検査
阿久根市 山下	ナベヅル(1羽)	11/28	11/28 陽性	鹿児島大学 で実施予定	未定

2 今後の対応

環境省の新たな野鳥監視重点区域の指定に伴い、前回までの指定区域と併せて、引き続き野鳥の監視を強化します。

3 その他

上記の発表事項を含めて、本日現在の鳥インフルエンザの発生状況は、別途、県ホームページで公表します。

資料

- ・野鳥監視重点区域
(全ての区域は、県ホームページに掲載)

ホームページ掲載

なし あり(月 日掲載予定) 後日掲載

取材案内

問い合わせ先

担当課 環境林務部 自然保護課 野生生物係
(099-286-2616) 内線2616

(担当課)

取材対応者 課長 中山 直樹(099-286-2610)内線2610

問い合わせ窓口 九州地方環境事務所野生生物課
TEL : 096-322-2413

今回、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された地点に係る野鳥監視重点区域

